

第 5 回選定委員会での指摘事項(三次選定関係)に対する考え方 (案)

【指摘事項①】

想定される用地整備費のうち、ユーティリティー（下水道）整備に関し、管径 200 mm で約 2.8km の延長となっている候補地があるが、現実的でないのでは。

浄化槽の設置という選択肢もあるのではないか。

【考え方】

浄化槽処理水の放流先を確保することは容易ではなく、かつ公共下水道に放流することで、環境負荷の低減、浄化槽関連の経費削減が見込まれるため、公共下水道接続を前提とし、今回の三次選定評価においては、全ての候補地について公共下水道への接続で条件を統一して、経費を算出する。

延長が長いなど、自然流下での接続が難しい場合は、マンホールポンプの設置などにより実現可能な整備を想定する。